

西園寺文庫

(立命館大学図書館)



立命館大学図書館にある西園寺文庫は、大部分が西園寺公望自身が所蔵していた書籍で、1940年までに本学に寄贈された。その後本学が増補したものも含め、総数約7000冊に及ぶ。

西園寺文庫は大別して四種類の文献・文書類から成っている。第一は、西園寺公望自筆書簡71通をはじめ、西園寺宛の書簡なども含む西園寺公望関係文書。第二は、西園寺みずから読み座右に置いたと考えられる、政治・社会思想に関わる蔵書。第三は、文学・宗教・芸術などの書目で、日本古典についても江戸期以降の刊本を中心に多く収められている。第四の種類は、西園寺家に関わる文献で、代々受け継がれてきたと思われる宮中儀式書などである。

1990年には、これら広汎な種類の文献・文書類の指標とするべく、本学図書館より「立命館大学図書館蔵西園寺文庫目録」が公刊された。